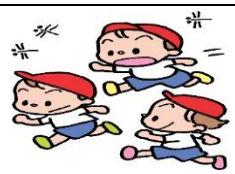
令和８年度　　令和８年９月 28 日

１０月 園だより

江東区立平久幼稚園
園　長　　垣脇史枝



心が動く！体も動く！

副園長　松澤　伸枝

朝晩のさわやかな風に、秋らしさを感じる頃となりました。

９月、教師は、こどもたちに体を動かす楽しさや心地よさを感じてほしい、いろいろな運動遊びに意欲的に取り組んでほしいという願いをもち、心を動かす様々な仕掛けを環境として用意しました。

年少りす組では、こどもたちと教師で果物と木を作りました。一つの木にいろいろな種類の果物がなっている特別な木です。こどもたちは、大喜びで果物狩りをして、集めた果物をかごいっぱいに詰めて楽しんだり、お店屋さんごっこをしたりして遊びました。そして、今度は自分たちもいろいろな果物になって、ダンスを楽しんでいます。広い場所で体を動かすことを喜び、ニコニコ笑顔で楽しく、踊ったり走ったりしながら、ワクワクを増やしているりす組です。

年中うさぎ組では、ある日、へきゅっちから嬉しい手紙が届きました。プレゼントがホールにあると知り、ドアを開けてみると、一人一機ずつ、飛行機が届いていました。ワクワクが頂点になったうさぎ組のこどもたちは、さっそく飛行機に乗り込み駆け出しました。もっと素敵な飛行機にしたいと、模様を描き、アイテムを取り付け、世界で一つだけの自分の飛行機が完成しました。空の上にあるキラキラ王国では楽しいパーティーが開かれるようです。豊かな想像力と素直な心で、友達と一緒にイメージ膨らませながら伸び伸びと体を動かし、元気いっぱい空の旅を楽しんでいるうさぎ組です。

年長ぱんだ組は、夏休み前に盆踊りごっこを楽しんだ経験から、太鼓をイメージしたかっこいいダンスに取り組んでいます。力強い動きに加え、友達とリズムや動きを合わせることも意識しながら取り組む姿に年長組ならではの成長を感じます。竹太鼓は、チームごとにオリジナルの演じ方を友達と相談して考えました。また、「走る・転がる・跳ぶ・くぐる」など様々な運動遊びを楽しむ中で、「こんなやり方も試してみよう」と次々にいろいろな動きに挑戦する姿も見られるようになりました。難しい動きがあると、「できるようになりたい！」と何度も繰り返し取り組む姿が見られます。うまくいくときもあれば、できないときもある。それでも、あきらめないで果敢に多様な動きにチャレンジしているぱんだ組です。

こどもたちの「心」と「体」は一体です。「やってみたい」「楽しい！」とワクワク心が動くとき、体も自然に動いています。楽しいから動きたくなる、面白いからやってみる、できるようになりたいから頑張る、できた！自分ってすごい！・・・ワクワク夢中になって楽しむ運動遊びは、意欲や自信を育み、こどもたちの心と体をたくましく成長させていきます。

１０月３日は、幼稚園の運動会「平久フェスティバル」です。地域の皆様、保護者の皆様には、こどもたちの成長を感じていただくとともに、頑張るこどもたちへの温かい応援をよろしくお願いいたします。

【　１０月のねらい】

年少　・教師や友達と同じ場で表現したり体を動かしたりする楽しさを感じる。
・身近な秋の自然に関わり、見たり触れたりして親しむ。

年中　・遊びの中でいろいろな体の動きを経験し、教師や友達と伸び伸びと体を動かして遊ぶことを楽しむ。
・身近な秋の自然に親しみ、触れたり遊びに取り入れたりする。

年長　・様々な運動遊びに取り組む中で、自分の力を発揮し、友達と力を合わせて取り組む満足感を味わう。
・季節の移り変わりに関心をもち、感じたことを表現したり自分たちの遊びに取り入れたりする。